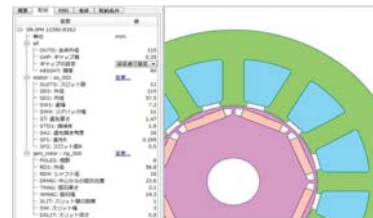


IPMモータとは

IPMモータはロータ（回転子）内部へ磁石を埋め込んだ構造をもつ同期モータです。珪素鋼板で作られたロータの内部に、磁石が埋め込まれているのでモータの回転中にも遠心力で磁石が飛び出すことなく、機械的な安全性が高く更に、電流位相を制御して、高トルク運転や広範囲な速度での運転が可能です。

ロータの表面に磁石を貼るSPMモータに対し、幅広い用途に対応が期待できます。
(IPM:Interior Permanent Magnet Motor)



IPMモータ各シリーズイメージ

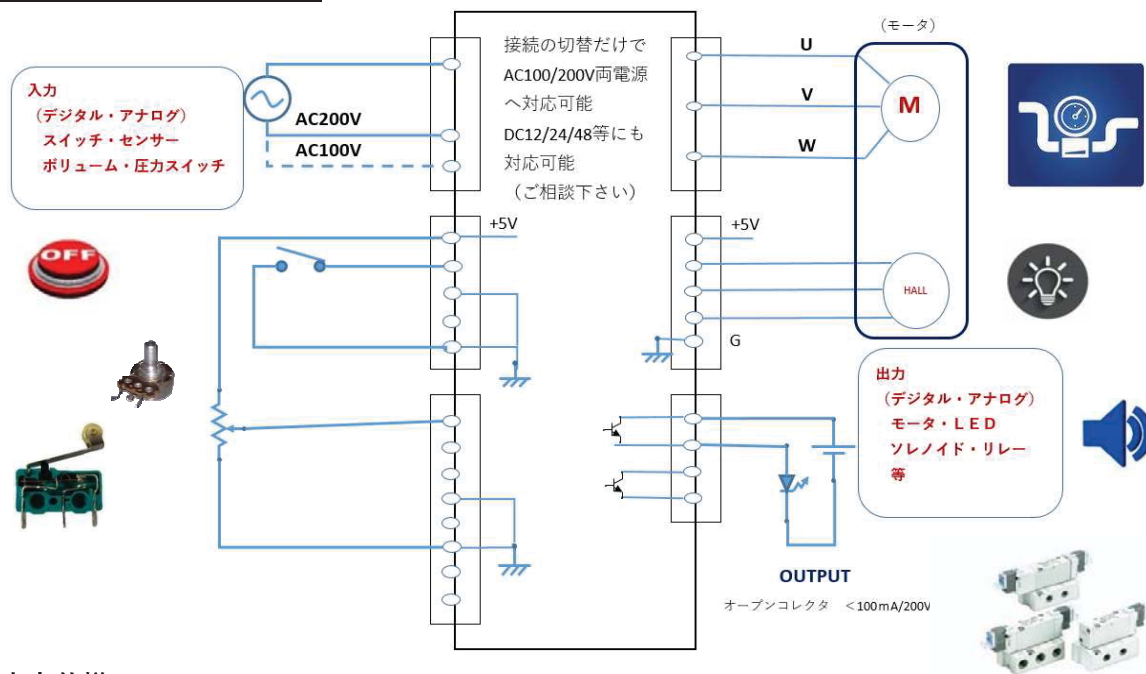


IPM11390-
防滴タイプ



IPM7390/60
シリーズ
標準タイプ

コントローラ接続例



入出力仕様

| | | |
|------|---|---|
| 対応制御 | 速度制御、トルク制御、モニタ機能（回転数等） NG出力、過電流等保護機能、入出力制御 | |
| 接続 | 入力 | アナログ x 2 デジタル x 6 (注1) |
| | 出力 | オープンコレクタ x 2 (Max200V/100mA) LCD出力可能/パラメータ入力変更可能) (注1) |

(注1：LCD入力時でパラメータ設定用外部スイッチを利用する場合はその分、汎用入力数が減少します。)